



岡元林道から見た市内

第4の柱は、「豊かな自然環境を次代に引きつぐまちづくり」です。

本市の豊かな自然を次代に確実に引き継いでいくため、

- 環境保全に関する総合的・長期的な指針となる「鹿屋市環境基本計画」の策定
- 「鹿屋市一般廃棄物処理基本計画」の策定
- 自然環境の保全や自然と共生する循環型社会の形成を図ります。また、「バイオマスタウン構想」に基づき、
- 家畜排せつ物等の総合的な活用システムの構築を進めます。



肝属地区清掃センターの余熱を有効利用している「串良さくら温泉」

第5の柱は、「快適な生活を支えるまちづくり」です。

地域の産業・経済の発展や、市民生活の利便性の向上を図るため、

- 東九州自動車道や大隅縦貫道、国道504号等の高速・広域交通網や、市内各地域間を結ぶ主要幹線道路の整備促進
- くるりんバス等のコミュニティバスの利便性向上
- バス待合施設の整備に向けた取組
- 輝北ダム移転記念公園整備の着手
- 平成23年7月のテレビの地上デジタル化に伴う受信対策を行います。



鹿屋市内を巡回する「かのやくりんバス」

第6の柱は、「活力ある産業が展開するまちづくり」です。

地域の基幹産業である第1次産業のさらなる振興を図るため、

- 農畜産業等の未来を担う後継者や核となる経営体の育成
- 畑かんの整備や農業振興地域の統合
- 耕作放棄地の解消
- 力強い畑作営農の推進
- 地産地消・食育
- 新たな取組を、関係団体等と連携して推進します。また、
- 肉用牛の繁殖基盤の強化
- 畜産経営の安定化を図るほか、



「第9回全国和牛能力共進会」の審査風景

第7の柱は、「共生・協働で進めるまちづくり」です。

地域が真に自立し発展していくため、

- 地域コミュニティ活動の核となる町内会組織の機能強化
- 地域のリーダー育成のための研修費助成
- 市民が安心してボランティア活動等に参加できる環境づくりの推進
- 消費者ニーズに合致した商品の開発や技術の導入、販路開拓
- 新たな雇用創出のための地域雇用創造推進事業
- 市全域の商業活性化を図るための空き店舗対策事業
- 新たな雇用創出のための地域雇用創造推進事業
- 「かのやばら園」を核とした広域観光ルートの構築
- 企業立地の受け皿となる新たな工業団地の整備に向けた基礎調査
- 東アジアを中心とする海外市場への販路の開拓を見据えた情報収集
- 工場立地等促進補助金制度の充実
- 企業立地の受け皿となる新たな工業団地の整備に向けた基礎調査
- 東アジアを中心とする海外市場への販路の開拓を見据えた情報収集
- また、観光振興による地域の活性化を図るため、
- 「かのやばら園」を核とした広域観光ルートの構築



のんす球体のベント「食べんす球体」の観望

「問い合わせ」市企画調整課

○グリーンツーリズムの推進に向けた取組を行います。このほか、

- スポーツ合宿を促進するための助成制度の導入や受け入れ体制の整備
- 7月22日の皆既日食に合わせて、「輝北天球館」を有する「きほく上場公園」等での、域内外の小中学生等を対象とした観測イベント

ある団体の育成・支援に力を注ぎます。また、男女共同参画社会の実現に向けて「かのや男女共同参画プラン」に基づき、フォーラムの開催

など、市民と一体となった取組を進めます。

そして、さらなる行財政基盤の強化を図るため、

- より精度と信頼性の高い行政評価システムの確立
- 人件費の適正化
- 定員適正化計画の見直し
- 指定管理者制度の導入の継続
- 市有財産、遊休地の売却の推進
- 市税等の徴収体制の充実・強化
- 市のホームページや広報紙、封筒への地元企業等の広告の掲載
- 市営住宅の地元企業等の確保を図ります。さらに、健全な財政運営を維持・確保するため、
- 「財政健全化法」に基づく連結財務4表の作成を行い、財務分析など、今後の財政運営に活用します。

「問い合わせ」市企画調整課

「問い合わせ」市企画調整課

このようにことから、厳しい時代に合致した、足腰の強い自治体の形成に向けて、その礎を固めるものとするため、この1年間、全身全霊を傾注して市政運営に取り組みます。

【問い合わせ】市企画調整課
☎0994-311125